

受 理 番 号	件 名
陳情第 4 号	飛田給2丁目マンション建設計画に関する事業者への対応の陳情
付 託 委 員 会	建設委員会

(要旨)

飛田給2丁目マンション建設計画について、事業者には周辺住民に対して考慮された建築計画と説明を要望し、市から事業者に対して、「調布市ほっとするふるさとをはぐくむ街づくり条例」や「調布市マスタープラン」の趣旨（原則・精神）の理解徹底と実施の促進に最大限努めることを伝えることをお願いしたく陳情いたします。

建築計画予定地：調布市飛田給2丁目34-5

建築計画規模：地上4階（9.98m）単身者向け18戸

平成27年3月中旬に突然上記のマンション建設計画の看板が立てられました。

今までは駐車場だったので、日当たりも治安もよく安心して暮らしておりました。

このマンション建設計画により、生活環境の悪化やトラブルが予想されるため、周辺住民は不安な日々を送っています。

住民側からの催促で、看板設置から2カ月後にやっと説明会が開催されました。施主は不参加でした。

日照条件が著しく悪くなるお宅に対しての配慮が全く感じられず、6月7日現在も、設計内容がきちんと説明されておられません。周辺住民側が求めている説明に対し、十分な回答をせず、また、周辺住民との協議を経ずに説明会の日時などを指定し、強引に建設を進めようとしております。

この計画がこのまま進んでしまうと、周辺住民とのトラブルだけでな

く、日照被害や建物の高さの圧迫感、工事中の振動などにより心身に影響が出ることも考えられます。

また、単身者向け住宅ということで、入れかわりが多いことが予想され、どんな人が住むのかわからず、近年ふえている、悪質な犯罪が起きないかという不安も拭えません。

「調布市ほっとするふるさとをはぐくむ街づくり条例」や「調布市都市計画マスタープランの趣旨（原則・精神）」の内容を事業者が十分理解し、その趣旨を反映した対応を行うよう御指導をお願いいたします。

「いつまでも調布の街がほっとする安心な街であり、愛情と誇りを持って住み続けることのできるふるさととしてはぐくむ」まちづくりを希望いたします。